

令和3年度横浜市勤労者福祉共済事業計画(案)

1 予算概要

(単位：千円)

項目	3年度 予算案	2年度 予算	増△減	説 明
歳 入	482,933	450,890	32,043	
掛金収入	408,000	390,000	18,000	1人月額 500円
基金繰入金	0	0	-	※3年度は取崩しを行わない
その他収入	1,748	1,748	0	預金利子、有料広告料収入
他会計繰入金	15,296	14,500	796	一般会計負担金
前年度繰越金	57,889	44,642	13,247	
歳 出	482,933	450,890	32,043	
総務費	117,391	109,186	8,205	事業運営、加入促進、電算システム保守管理費等 新型コロナ対応費（事務室運営関連） 効率化ツール等作成費（申請関連）
給付事業費	176,455	170,450	6,005	加入褒賞金、入学祝金等の慶弔金品
福祉事業費	188,067	170,234	17,833	宿泊補助、スポーツ、プレイガイド、行事等 新型コロナ対応費（希望キャンセル関連）
基金積立金	20	20	0	預金利子等積立
予備費	1,000	1,000	0	予備費

2 事業概要

(1) 給付事業

結婚、出産、入学祝、結婚記念祝、傷病見舞金、死亡弔慰金、加入褒賞金
(5・10・15年)、小・中学校入学祝品・永年勤労祝品の8種類

(単位：千円)

項目	3年度予算案		2年度予算		増△減	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
慶弔金	16,605	155,552	16,353	151,376	252	4,176
祝品 (小・中学校入学、 永年勤労)	4,567	20,903	4,320	19,074	247	1,829
計	21,172	176,455	20,673	170,450	499	6,005

(2) 福祉事業

ハマふれんどで直接提供する事業と総合福利厚生サービス「ベネフィット・ステーション」を組み合わせ、多様なサービスを提供します。

なお、各サービスについては、新型コロナウイルス感染症の感染状況に応じて、実施有無及び頻度を調整します。(下線部のサービスが主に調整を要するサービス)

※ハマふれんど独自事業として提供するものは「独自」と表記、「ベネフィット・ステーション」で提供するものは「B・S」と表記しています。なお、施設数等は提供予定数です。

ア 健康を促進するサービス

(ア) 人間ドック等健診の補助 (独自)

会員と配偶者を対象に、検診機関での人間ドック・生活習慣病健診・脳ドック受診の優待利用提供

(人間ドック補助：会員と配偶者対象それぞれ年度内1回・各5,000円補助)

(イ) スポーツ大会の企画・開催 (独自)

ソフトボール、フットサル、テニス、ボウリング等の大会の企画・開催

(ロ) スポーツ施設の優待あっせん (B・S)

市内及び近郊のスポーツクラブ優待利用提供

(エ) EAP (メンタルヘルス施策) 相談ダイヤルの提供 (B・S)

健康に関する無料相談ダイヤル設置

イ 生活を支えるサービス

(ア) 育児支援サービスの提供 (B・S)

- ・託児所やベビーシッターの提携割引、育児用品・幼児教育の優待あっせん等
- ・一時保育、月極保育等への育児補助金
- ・育児、託児についての無料相談ダイヤル設置

(イ) 介護支援サービスの提供 (B・S)

- ・介護保険対象サービス、介護用品購入への補助
- ・介護用品の提携割引
- ・介護についての無料相談ダイヤル設置

(ロ) 家事サポートサービスの提供 (B・S)

- ・家事代行業者との提携割引、宅配弁当の割引
- ・家事代行サービスへの補助

(エ) 家事代行サービス補助 (独自)

家事代行サービスへの独自補助

(オ) 各種研修の企画・開催及び優待あっせん (独自)

新入社員セミナー等の企画・開催

(カ) 各種資格取得の支援 (B・S)

無料eラーニングによる研修の利用提供 (300講座以上)

(キ) 出合いの場の設定及び支援 (独自+B・S)

- ・婚活恋活パーティー等の企画・開催
- ・結婚相談所等での会員特典

(ク) 優待価格で購入が可能な特約店舗等の提供 (独自+B・S)

- ・有名衣料品チェーン店の商品券を優待価格提供
- ・会員証、クーポン提示による優待利用提供

(ケ) 生活電話相談の実施 (B・S)

冠婚葬祭マナー、税務相談等について無料相談ダイヤル設置

ウ 余暇を有意義にするサービス

(ア) 宿泊補助 (独自+B・S)

- 宿泊補助券 年間最大 10,000 円 (@2,000 円×5 泊 (人) まで)
- ・指定旅行会社での国内外ホテル、旅行商品等に対する利用補助
 - ・直接予約が可能な宿泊施設に対する利用補助
 - ・ハマふれんどで実施する宿泊イベントに対する利用補助
 - ・ベネフィット・ワン直営宿泊施設
 - ・宿泊補助利用施設の拡充

(イ) 各種旅行ツアー等の優待あっせん (独自)

宿泊施設の特典プランなどの利用提供

(ロ) 各種チケットの優待あっせん (独自+B・S)

野球・サッカーなどのスポーツ観戦、ミュージカル・歌舞伎・コンサート、落語等の公演チケットの優待提供

(ハ) 飲食店等優待価格での提供 (独自+B・S)

- ・有名飲食チェーン店の商品券を優待価格提供
- ・デジタルギフトの優待価格提供
- ・会員証提示やWEBサービスによる優待利用提供
- ・味覚狩り等の割引補助券提供

(ニ) 東京ディズニーリゾート特別利用券の提供 (独自)

東京ディズニーリゾートコーポレートプログラム利用券

(ヒ) レジャー施設の無料入場イベントの提供 (B・S)

(ホ) バスツアー優待あっせん等 (独自)

- 様々な名所等を季節ごとに楽しめるバス旅行等の優待利用提供
- 日帰りツアー補助券 年間最大 5,000 円
指定旅行会社でのバスツアー等、日帰りツアーに対する利用補助

(ヘ) その他、事業者や会員及びその家族の福利厚生に寄与するサービス (独自+B・S)

- ・各種オンラインセミナーの企画・実施
- ・各種レジャー施設の優待利用提供
- ・主催講座・教室・体験会などの企画・実施
- ・カルチャーセンター等の優待利用提供

(3) ホームページの管理運営

事業紹介のほか、各事業、各種補助券申請等のホームページによる受付

(4) 加入促進

- 事業紹介パンフレットの作成及び配布
- 未加入事業所へのダイレクトメール発送
- 関係団体等と連携した周知 (広報紙等による加入促進)
- 新規加入事業所紹介制度の実施
- 交通機関等加入促進に効果のある媒体への広告掲出
- 加入促進担当者による、架電及び訪問による加入促進
- その他加入促進に有効な活動の実施

(5) ハマふれんどニュース・ガイドブック等の発刊

- ア 「事務の手引き」の配布（新規加入事業所対象）
- イ 2021年度版「ガイドブック」による各種サービス内容の紹介（全会員対象）
- ウ 「ハマふれんどニュース」による事業への参加募集（隔月発行・全会員対象）
- エ 「ハマふれんどニュース」臨時号による事業内容周知等（年2回）
- オ 事業紹介パンフレットの作成及び配布（未加入事業所へのPRに活用）

(6) 会員ニーズ等の把握

- ア 「ハマふれんどニュース」による全会員を対象としたアンケートの実施（年1回以上）
- イ 事業の参加者などを対象としたアンケート等を実施
- ウ 福祉事業の応募・利用状況、競争率等による会員ニーズの把握
- エ ホームページ上での会員意見の募集（「会員様ご意見BOX」の設置）

【参考：会員数の状況】

1 会員数の推移

	各年度3月現在の加入者数		対前年度増減	
	事業所数	会員数	事業所数	会員数
28年度	4,570社	62,906人	△149社	△620人
29年度	4,540社	64,686人	△30社	1,780人
30年度	4,493社	66,966人	△47社	2,280人
元年度	4,472社	68,999人	△21社	2,033人
2年度	4,414社	71,358人	△58社	2,359人

2 新規加入者数の推移

	新規加入者数		増△減（対前年度）	
	事業所数	会員数	事業所数	会員数
28年度	124社	831人	△10社	△453人
29年度	201社	1,839人	77社	1,008人
30年度	161社	2,032人	△40社	193人
元年度	178社	2,403人	17社	371人
2年度	143社	1,350人	△35社	△1,053人

3 脱退者数の推移

	脱退者数		増△減（対前年度）	
	事業所数	会員数	事業所数	会員数
28年度	273社	2,481人	△93社	562人
29年度	231社	1,063人	△42社	△1,418人
30年度	208社	806人	△23社	△257人
元年度	199社	1,204人	△9社	398人
2年度	201社	971人	2社	233人